

フランス・ブザンソン・フランシュ・コンテ大学

[3期生] (GCEフランス) ホームステイでフランス漬けの1ヶ月を



ブザンソンはどんなところ？

フランスコースは東部のブザンソンにあるフランシュ・コンテ大学で研修をします。ブザンソンはドゥー川に囲まれた地域を中心に、動物園のある城砦や黒色の門を構えるサンジャン大聖堂などが有名。ブザンソン国際音楽祭の開催地としても知られています。生活水準が高く、治安もいい地域です。フランシュ・コンテ大学は中心部の外側に位置しています。1958年に創立されたフランス語教育センターでフランス語とフランス文化を学びます。上質な時間がながれる街での研修は忘れられないものになるでしょう。

1) フランシュ・コンテ大学
応用言語センター



基本情報

参加費 **52万円** (予定)

※日本学生支援機構・海外留学支援制度対象プログラム(8万円給付)です。

日程 2018年8月1日～26日(26日間)

※参加費には航空券・授業料・宿舍費(1日2食付き)・現地送迎費・海外旅行保険代金・危機管理サービス登録費を含みます。
※その他食費・テキスト代・現地での交通費は含まれません。

募集人数 15名

募集対象 学習院大学の全学生

学習言語 フランス語 ※フランス語学習歴は問いません。

宿泊場所 ホームステイ(寝室一人部屋)

研修手続き代行 国際教育交換協議会(CIEE)

旅行手配 (株)カウンシル・トラベル



リヨン・シティホール(週末小旅行)



城砦から見たドゥー川



研修内容

この研修では、フランシュ・コンテ大学ブザンソン応用言語センター(CLA)で世界中から集まる学生とともにフランス語を学びます。語学の授業以外にも、ウェルカムパーティ、カラオケ大会、牧場・チーズ工場見学などのさまざまな



城砦

アクティビティや、パリ、リヨン、ストラスブール、ドイツのフライブルク、スイスのローザンヌなどへの週末の小旅行が用意されています(別途参加料が必要)。現地滞在中はホームステイとなるので、フランスの日常生活も体験できる語学研修です。

私がオススメします!!



永江ひとみ

(GCEフランス2016参加 / 文学部哲学科2年)

フランスの文化に触れながら、様々な国籍の仲間とフランス語を学ぶことができ、とても有意義な体験になりました。

